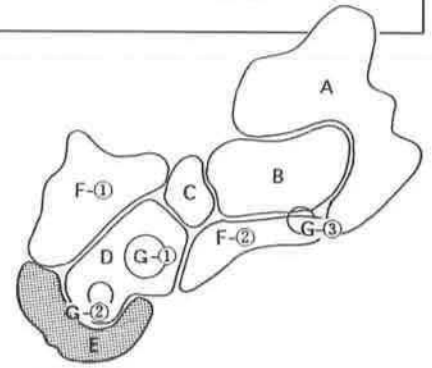


5) Eゾーン

特性



○工業機能を主に商業・住宅機能など複合的機能を持つゾーン

Eゾーンは、大規模な工場や中小工場が集積するゾーンです。その他に、住宅や商業も存在しており複合的な機能をもっています。

また、名古屋第二環状自動車道や庄内川に架かる橋はランドマークとして、またゲートとしての役割を持っています。

景観整備の方向性

名古屋市から本市へのゲートとなるため、東名阪自動車道をランドマークとして演出し、本市を印象づける都市のシンボルを形成します。また、工場、商店街、住宅地相互の調和を図ることが必要となります。

二子山古墳およびその周辺の古墳、小野道風公誕生地などでは歴史的な要素の演出を図ります。

○ランドマークを生かし都市のシンボルを形成する。

名古屋市から本市へ訪れる人に春日井を印象づけるため、橋梁、橋脚など各種ランドマークの効果的な演出を図ります。



松河戸町

◀ 名古屋第二環状自動車道では、本市のゲートとなる構造物として、ランドマーク性を高める。

○史跡や街道などの歴史的景観をまちに生かす。

二子山古墳およびその周辺の古墳、小野道風公誕生地などの歴史的要素の保存、および歴史的趣を周辺に波及させることにより、昔ながらの歴史的情緒を将来に残していきます。

小野道風公誕生地周辺では、歴史▶
性を生かした空間を創出する。



松河戸町

○調和のとれた住工商複合の街を形成する。

工場、商店街、住宅地とを調和させ、落ちつきのある住宅地に見合った活気のある工業地、にぎわいのある商業地を創出します。



味美町

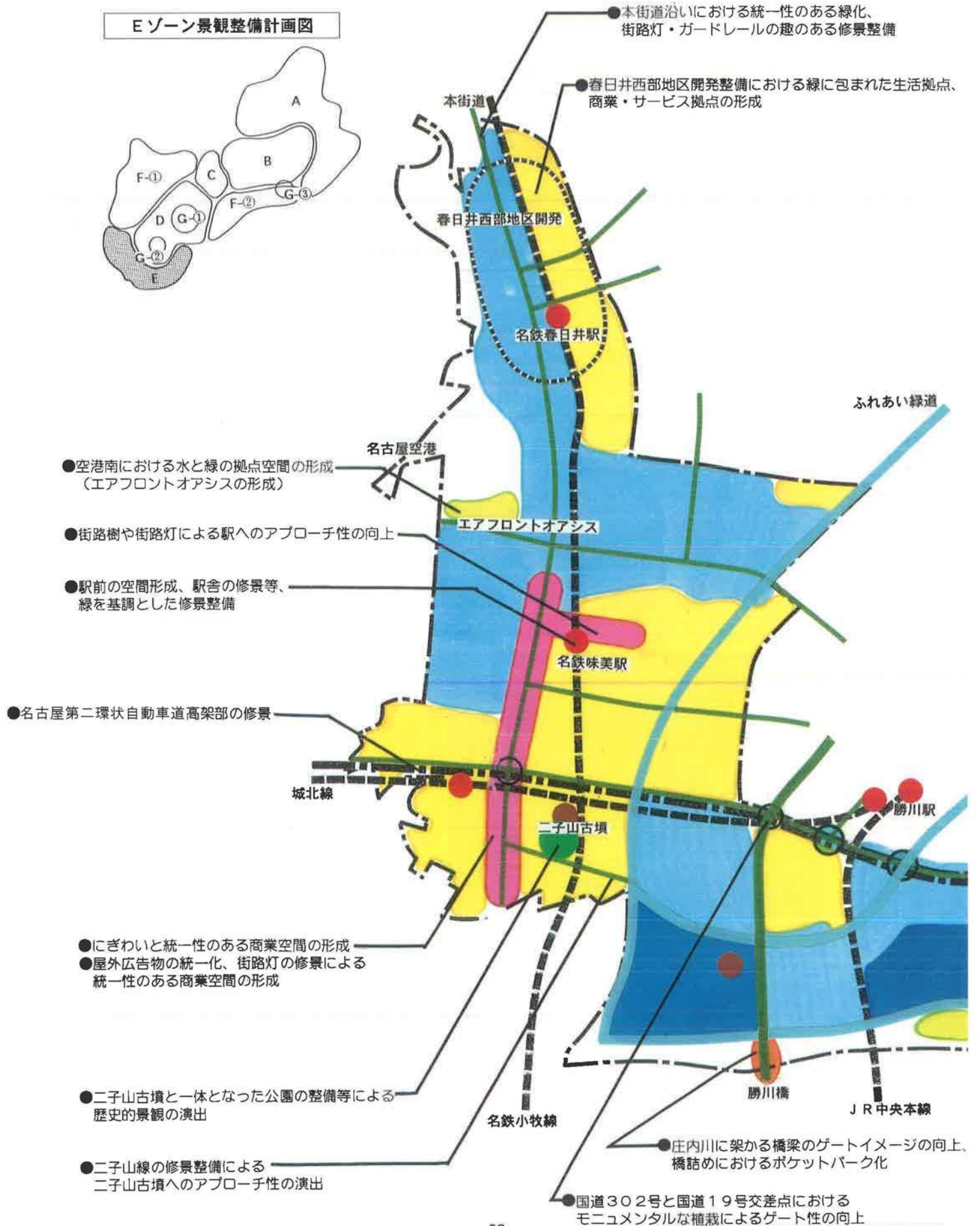
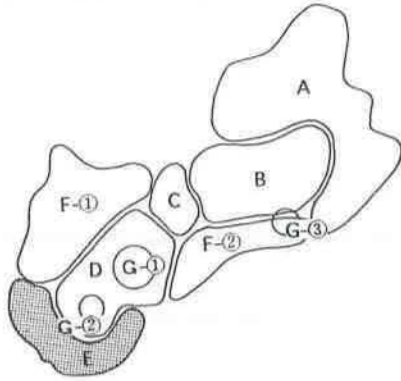
◀工業集積地では、緑化や建築物の
デザイン的な配慮により周辺環境
に配慮する。

味美駅周辺では、地域に密着した▶
商業空間として、にぎわいのある
歩行者空間を演出する。



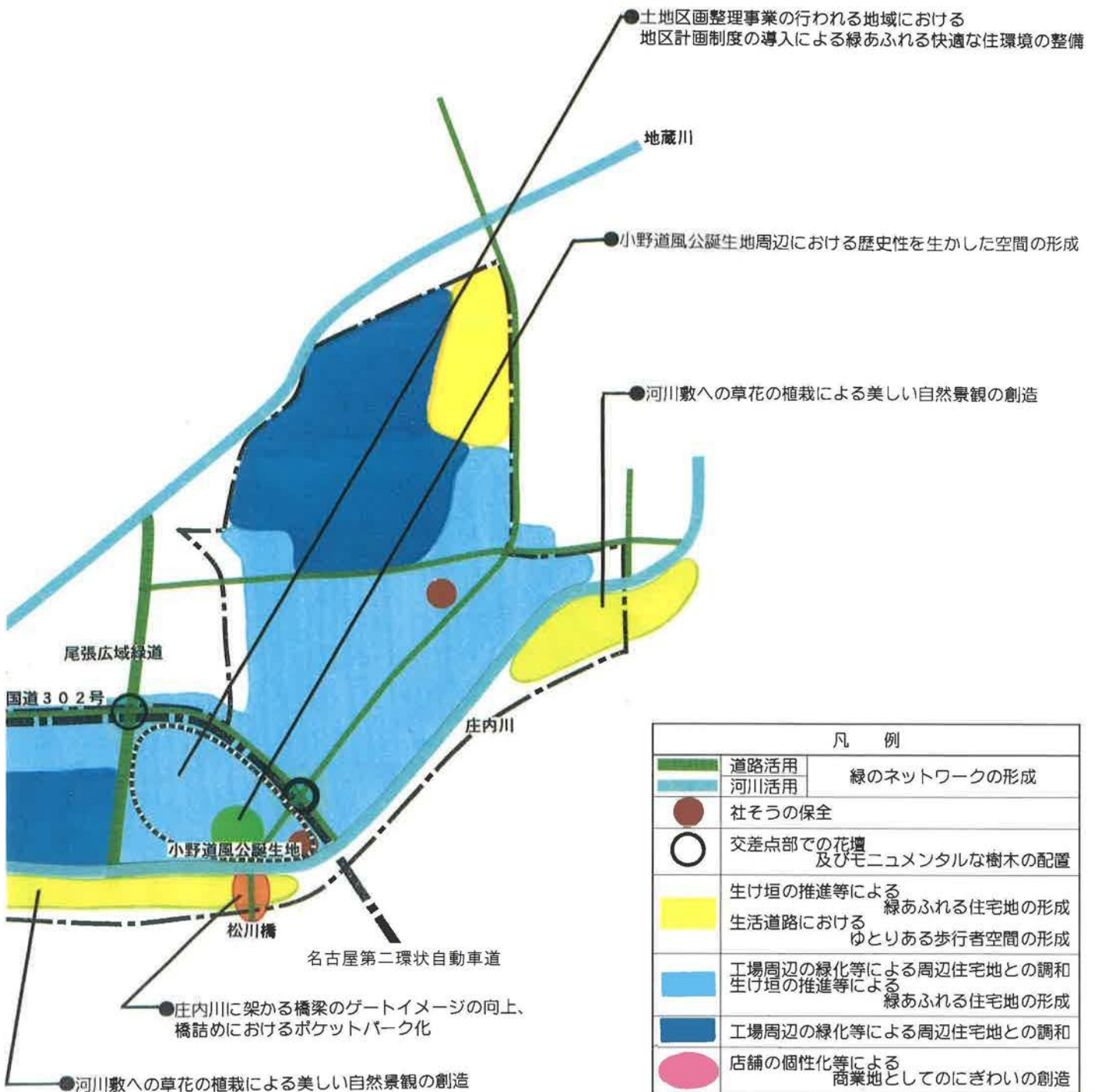
西本町

Eゾーン景観整備計画図





0 500 1,000



凡 例	
	道路活用
	河川活用
	社そらの保全
	交差点部での花壇及びモニュメンタルな樹木の配置
	生け垣の推進等による生活道路におけるゆとりある歩行者空間の形成
	工場周辺の緑化等による周辺住宅地との調和
	工場周辺の緑化等による周辺住宅地との調和
	店舗の個性化等による商業地としてのにぎわいの創造
	東名阪自動車道高架部の修景

■地区の概況■

本地区は、尾張広域緑道、小野道風公誕生地などさまざまな要素を含んでいる地区です。

また、地区計画を導入した土地区画整理事業も行われる地区です。

■地区の基本的方針■

○土地区画整理事業を活用し、緑あふれる住宅地を形成する。

土地区画整理事業に伴い建築物の壁面後退による道路前面への緑化の推進、尾張広域緑道の整備、土地区画整理事業による緑地の形成、道風公園の歴史性を生かした空間の創出など、個性的な緑や空間を増やしていく必要があります。

■ 整備事例 ■

- ・松川橋では、本市へのゲートとして、景観形成を図ります。
- ・住宅地では、ゆとりある空間整備として、緑道を形成します。



高欄及び歩道の修景により、橋のイメージを向
上させる。

松河戸町

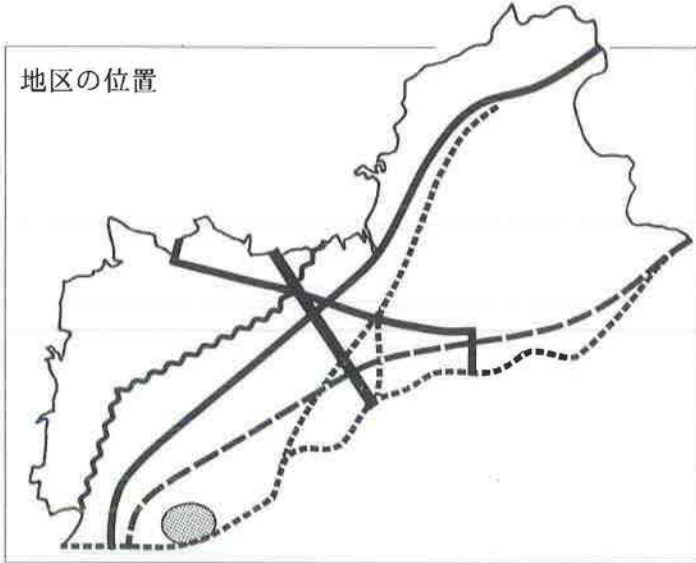


ふんだんな緑化により、住宅地
のゆとりを創出する。

札幌市

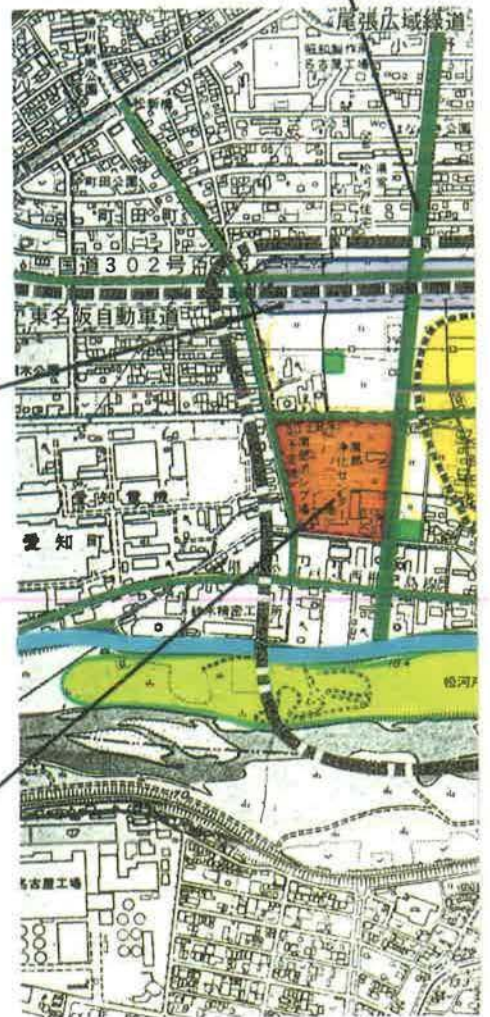
松河戸周辺 地区景観整備計画図

地区の位置



緑のネットワークの形成

・尾張広域緑道、緑地の整備・拡充



緑あふれる道路空間の創造

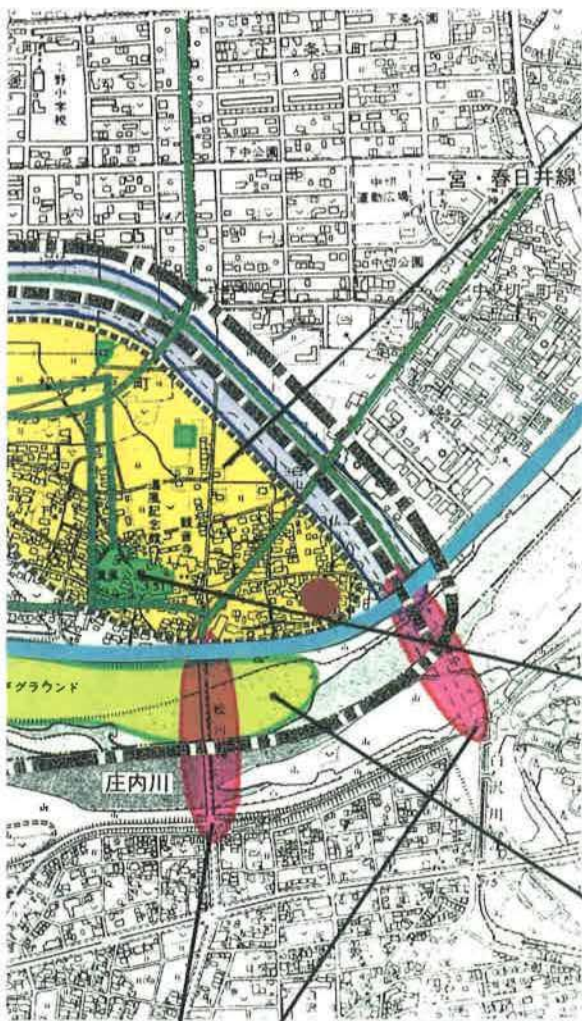
- ・街路樹の充実
- ・道路と住宅地とが一体となったゆとりある空間の形成

住宅地への緑の提供

- ・浄化センターにおける緑化の推進



0 500



快適な住環境の形成

- ・土地区画整理事業及び地区計画の導入による快適な住環境の整備、緑あふれる沿道型施設の立地
- ・道路前面への緑化の推進
- ・土地区画整理事業に伴う公園・緑地の確保
- ・住宅地における遊歩道の形成

歴史的情緒の高揚

- ・小野道風公誕生地・道風公園における歴史性を生かした空間の形成

楽しむことのできる親水空間の創造

- ・庄内川河川敷における草花の植栽等による雄大な自然環境の創造
- ・親水性のあるレクリエーション空間の創造

ゲートの創出

- ・橋詰めにおけるモニュメントの設置
- ・橋詰めにおける庄内川を望むことのできるポケットパークの設置
- ・橋梁のデザイン・色彩への配慮
- ・夜間における橋梁のライトアップ

凡 例

	道路活用	緑のネットワークの形成
	河川活用	
	景観に配慮すべき住居系の地区	
	公園内における花木の植栽	
	社そうの保全	